

アプリケーションカタログ

メッキ液中のシアン(CN)の定量

関連業界 無機工業品

使用装置 電位差自動滴定装置 測定手法 電位差滴定法/沈澱滴定

関連規格

1. 概要

メッキ液中のシアン (CN) の定量は、試料にヨウ化カリウム溶液を加えた後、電位差 滴定法により 0.1mol/L 硝酸銀溶液で当量点まで滴定します。当量点は、滴定曲線上 の最大変曲点です。

2. 装置構成

電位差自動滴定装置(標準プリアンプリファイア: STD) 本体

電極 銀電極

硫酸水銀形比較電極

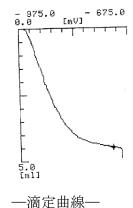
3. 試薬

: 0.1mol/L-硝酸銀溶液 (f = 1.00) 滴定液

滴定溶媒 : 水

添加試薬 : 10% ヨウ化カリウム溶液

4. 測定例



2 3 平均 偏差 RSD (%)

Cyanide Sample titer (g) (mL)(g/L)1.0 4.5006 58, 508 1 1.0 4.4844 58.297 1.0 4.4638 58.029 58.278 0.240 0.41

一測定結果一

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。 <問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php